



# 総体のバド 健闘誓う

## 町長表敬 全国・北信越へ抱負

### 蘇南高

県高校総体バドミントン男子ダブルスで優勝し、7月末から熊本県で開かれる全国高校総体に出場する蘇南高校3年・津野翔吉君

全国、北信越での活躍を誓う（左から）三石さん、津野君、小椋君

く勝つ」と誓う。

学校対抗で出場する北信越大会は6月15、16日に新潟県で開催される。北信越は全国レベルの強豪校が多く、

激戦が予想される。男子はベスト4、女子はベスト8が目標だ。三石さんは「全員で一勝を勝ち取る」と決意を述べた。

向井町長は「皆さんの活躍は町民の喜びだ。力の限りを尽くし、良い結果を残してほしい」と激励した。（細野はるか）

（17）と、2年・小椋悠起君（16）が10日夕、地元・南木曾町の向井裕明町長を表敬訪問した。学校対抗は男女ともに準優勝で6月の北信越大会への出場を決めており、女子主将で3年・三石くるみさん（17）と共に、大会に向けての意気込みを語った。

津野君、小椋君は昨年秋からペアを組み、津野君は身長191センチの高さ、小椋君は左利きが強みだ。県大会では、男子学校対抗の決勝で敗れた悔しさをばねに戦った。全国ベスト8を目標に掲げる津野君は「悔いの残らないように戦いたい」、小椋君は「一つでも多